

いんのしま かじ

因島 梶で進むる 水軍の

め

べにじよ

はっさく

愛でし紅女の蜜は八朔

令和六年一月二十三日

大中臣正比呂



梶かじを採あやつる村上水軍の守護神を祀るのは、因島の大山神社である。梶とは、

櫓ろや櫂かいなどの軍船の道具を指す。その兵達は、今なら因島で採れた八朔を、

紅べにさす乙女にプレゼントすることであろう。美味しい蜜柑みかんである。

因島の「紅八朔」という蜜柑を、筆者の若き頃の先生の奥様から頂いた。

先生は五年の闘病を経て鬼籍に入られた。八朔という蜜柑は160年程前に因島で発見された、奇跡の蜜柑である。